

このリリースは右記の3法人より同時に配信されています。

2008年7月17日
アビーム コンサルティング株式会社
SAP ジャパン株式会社
学校法人早稲田大学
(50音順)

**アビーム コンサルティング、早稲田大学と共同で寄附講座を開設
～SAP社の基幹業務システムを使用し会計監査に関する実践的な講義を提供～**

アビーム コンサルティング株式会社(代表取締役社長:西岡 一正、本社:東京都千代田区、以下:アビームコンサルティング)は、本日、学校法人早稲田大学(本社:東京都新宿区、総長:白井克彦、以下早稲田大学)と共同で、早稲田大学大学院会計研究科にSAP ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:八劔洋一郎、以下SAP ジャパン)のERP(基幹業務システム)と会計実務をテーマとする寄附講座を設置したことを発表しました。

初年度の2008年は、年二回(秋・冬)三日間の集中講座として開講します。講座名は「ERP 財務会計実務」と「ERP 管理会計実務」です。約230名の同研究科在籍者が対象となり、受講により単位の取得が可能です。二年目以降は週1コマ、前・後期あわせて26回の通常講義とする予定です。

実践的な講義とするためにSAP ジャパンの協力のもと、アビーム コンサルティングは、講師に自社内の財務会計・管理会計プロジェクトに携わる公認会計士やSAP エデュケーションパートナー()プロジェクトのメンバーなど、SAP ジャパンのERPシステムによる会計実務経験が豊富なコンサルタントを起用します。社員講師は早稲田大学大学院の教授陣と共に講義を担当します。早稲田大学では、2007年度よりSAP ジャパンのユニバーシティアライアンスプログラムに加盟し、ソフトウェアの提供、各種最新情報の提供、大学間のネットワーキングの機会の提供を受けています。

本年度より上場企業の内部統制報告が義務付けられるなか、会計分野ではERPをはじめとするITシステムに精通した実務家の育成とスキル向上が急務となっています。こうした需要を受け、アビーム コンサルティングは昨年1月にSAP ジャパンとERP分野における共同事業計画を策定し、SAP 認定コンサルタント数の大幅な増員を図っています。今回の講座もSAP ジャパンとの強固なパートナーシップのもと、実務に即した演習を中心に構成し、実務家育成を目指しています。アビームコンサルティングでは、本講座のような取り組みを来年度以降、さらに拡張することも計画しています。

早稲田大学大学院会計研究科は 2007 年より、会計監査現場で活躍する人材育成支援を目的として、SAP の基幹業務システム「SAP ERP」を教材として使用し、内部統制の基本理念や業務プロセス遂行のためのシステム利用法を習得することができる実践的な講座を開講していますが、今回の寄附講座の設置により、一層の内容の充実を図ります。

以上

【講座概要】

「ERP 財務会計実務」「ERP 管理会計実務」

二つの講義はそれぞれ、SAP ERP 財務会計コンポーネントまたは SAP ERP 管理会計コンポーネントの基本的な機能に関する知識と操作方法の習得に加え、ERP を用いた会計実務の実際と、ERP を用いている企業の監査上のポイント等の実務知識の獲得を目指します。また「ERP 管理会計実務」講座では、ERP による責任会計や原価計算の実現に重点を置きます。いずれの講義も、SAP ジャパンの ERP システム製品である SAP ERP を使用します。

()エデュケーションパートナー：SAP 製品トレーニングコースの開催や教育用コンテンツの開発など、SAP に関連する教育サービスの提供を行うパートナーのこと。

早稲田大学大学院会計研究科について

早稲田大学大学院会計研究科は、100 年を超える早稲田会計学の伝統を基盤として、2005 年に設立されました。国際的に通用する高度な専門知識と、高潔な倫理観に裏付けられた「アカウントティング・マインド」を十分に備えた会計専門家を育成することを教育の理念とし、会計専門、高度会計専門、国際会計専門の 3 コースを設置しています。

(<http://www.waseda.jp/accounting>)

また、会計研究科では、全国の公認会計士等の現役実務家の協力によるネットワーク上での仮想的監査セッションを行うための「早稲田会計道場システム」を開発中です。

(<http://www.waseda-kaikei.org/dojo/>)

SAP ジャパンについて

SAP ジャパンは、企業向けビジネス・ソフトウェアの分野における世界のリーディングカンパニーである SAP AG の日本法人として、1992 年に設立されました。SAP の提供する ERP (Enterprise resource planning : 基幹業務ソフトウェア) およびその他関連ソフトウェアを含むビジネス・ソフトウェアは、25 業種を超えるあらゆる規模の企業に幅広く利用され、すでに 120 を超える世界各国に 47,800 社以上の顧客企業を有しています (買収した Business Objects 社の顧客は除く)。国内でも日本企業の情報化の推進、国際競争力および企業価値の向上に貢献しています。(<http://www.sap.com/japan>)

SAP 社は、教育機関支援プログラム「University Alliance Program」を 1988 年より世界 36 ヶ国、約 800 校で約 15 万人の学生に対して実施しており、SAP 製品を活用して、学生

のビジネスプロセスに対する理解を促進し、経営と IT の双方を熟知した人材の育成を支援しています。日本でも現在 18 校が本プログラムに参加いただいています。

アビーム コンサルティング株式会社について

アビーム コンサルティングは、アジアを中心とした海外ネットワークを通じ、それぞれの国や地域に即したグローバル・サービスを提供している総合マネジメントコンサルティングファームです。戦略、BPR、IT、組織・人事、アウトソーシングなどの専門知識と、豊富な経験を持つ約 3,500 名のプロフェッショナルを有し、金融、製造、流通、エネルギー、情報通信、パブリックなどの分野を担う企業、組織に対し幅広いコンサルティングサービスを提供しています。2007 年 3 月期連結売上高は 378 億円（米国会計基準準拠）。

（<http://www.abeam.com/jp>）